

試合番号 : 351	試合会場 : 川越運動公園総合体育館	観客数 : 850				
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:55	試合時間 : 01:55				
主審 : 浅井 唯由	副審 : 佐藤 美里					
埼玉上尾メディックス	通算 6勝 5敗 ポイント : 18	トヨタ車体クインシーズ	通算 0勝 11敗 ポイント : 0			
<p>今シーズン初の埼玉県でのホームゲームを勝利することができてまずは良かったです。 途中で入った日黒、山口がチームに活気を与え、攻守で活躍してくれたことで勝利につながりました。 明日も勝って埼玉でのホームをゲームを2連勝できるよう、修正ポイントを研究し明日につなげます。 明日も応援よろしくをお願いします。</p>	3	25	第1セット	19	1	<p>これほど厳しい状況でありながらも、選手たちは常に勝つための準備を怠らず、試合に臨んでいます。 拮抗した局面の中での、サーブ・ブロック、乱れた時のスパイク得点などは良い点もありますが、全体的に粗くなってしまいうスパイクの技術向上・フォロウの徹底で今日の試合の教訓を活かし、明日は必ず勝利をつかみます。 全国から駆けつけて下さったファンの皆様への応援には、心より感謝しております。</p>
	25	第2セット	21			
	18	第3セット	25			
	25	第4セット	16			
		第5セット				
要約レポート	<p>第1セット序盤、埼玉上尾メディックスはサンティアゴ、ロレンネ、内瀬戸のスパイクでリードする。一方のトヨタ車体クインシーズはケルシーを中心にハッラヤのブロックと数田のスパイクで点数を積み重ね、一進一退のゲームが中盤まで続く。その後、トヨタ車体は黒須、数田、ケルシーのスパイクで反撃するが、最後はロレンネのスパイクで埼玉上尾がセットを先取る。 第2セット、トヨタ車体は周田のサーブでリズムを掴み、リードを広げていく。対する埼玉上尾は内瀬戸・青柳のスパイクで中盤に追いつき、終盤は埼玉上尾のロレンネを中心に得点を重ね、トヨタ車体のケルシーの攻撃を退けた。 第3セット、トヨタ車体はハッタヤ、黒須、埼玉上尾はロレンネ、サンティアゴ、内瀬戸の打ち合いで、序盤は五角の試合展開が続くが、中盤以降、トヨタ車体は数田、松本、ケルシーの攻撃で流れを引き寄せ、このセットを取り返した。 第4セット、トヨタ車体は第3セットからの勢いで序盤リードするが、埼玉上尾は佐藤の攻撃で逆転すると、中盤以降はリードを保ちトヨタ車体を振り切り、セットカウント3対1で埼玉上尾が勝利した。</p>					

試合番号 : 352	試合会場 : トリムパークかなづ	観客数 : 520				
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:24	試合時間 : 02:24				
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 西中野 健					
PFUブルーキャッツ	通算 6勝 5敗 ポイント : 17	ヴィクトリーナ姫路	通算 3勝 8敗 ポイント : 9			
<p>互いに良い面が出たゲームになったと思います。最終セットも接戦となったが、点数を取りきることが出来た良かったです。 また明日のゲームも総力結集、全員活躍で頑張りたいと思います。 ホームゲームということで、沢山の方にご来場いただきありがとうございます。</p>	3	25	第1セット	17	2	<p>ゲームのスタートでミスの連続から失点を繰り返し、なかなか自分たちの形でプレーができませんでしたが、交代で入った貞包、孫田をはじめベンチメンバーの活躍で試合を盛り返すことができました。 ただ、第5セットのスタートを含めセット序盤にミスが出てしまうと、相手に先行され厳しい展開になってくるので、もう少し落ち着いてどの局面でも良い状態でアタックまでもっていきけるようにしたいと思います。 今日の反省を生かし、明日良いプレーができるようにしたいと思います。 本日は応援ありがとうございます。</p>
	25	第2セット	21			
	23	第3セット	25			
	21	第4セット	25			
	15	第5セット	11			
要約レポート	<p>PFUブルーキャッツの福井県初開催となるホームゲームにて、ヴィクトリーナ姫路を迎えた一戦。 第1セットは、序盤からPFUがバルデス、鍋谷、志摩のスパイクなどで5-0と幸先の良いスタートを切る。対する姫路はブラク、田中がスパイクやブロックで奮起するも、PFUは最後まで攻撃の手を緩めず、第1セットを先取した。 第2セットは、姫路が3連続得点で先行するも、PFUはバルデスのスパイクやジャンのブロックなどで競り合いを抜け出し、最後はリードを広げ連取した。 第3セット、姫路は代わって入った孫田がスパイクを決め、序盤リードする。終盤、PFUは高相、綿引の連続ブロックで23-23と追いつくが、最後は姫路田中のスパイクが決まり、姫路が取り返した。 第4セット序盤、孫田、田中のスパイクで姫路がリードする展開。PFUも高相、バルデスがスパイクで応戦するも、姫路がこのセットも奪い、勝負は最終セットに持ち越された。 第5セットは、序盤からサイドアウトの応酬となったが、PFUが綿引のブロックで一歩抜け出す。姫路も孫田、田中のスパイクで応戦するも、最後は鍋谷が2段トスを打ち切り、PFUがフルセットの熱戦を制し、福井県でのホームゲームを勝利で飾ることが出来た。</p>					

試合番号 : 353	試合会場 : このはアリーナ (草薙総合運動場体育館)	観客数 : 1,300				
開始時間 : 12:05	終了時間 : 13:22	試合時間 : 01:17				
主審 : 明井 寿枝	副審 : 増岡 三佳子					
東レアローズ	通算 8勝 3敗 ポイント : 25	久光スプリングス	通算 8勝 3敗 ポイント : 25			
<p>今日の試合はスタートから勢いを出して入ることができました。後半は相手の高い攻撃に苦しむ場面もありましたが、全員で粘り強く得点を重ねられたと思います。 東レアローズ男女のホームゲームということで、たくさんのご声援をいただき感謝しています。 また明日へ向けてしっかりと準備をして臨みたいと思います。ありがとうございます。</p>	3	25	第1セット	14	0	<p>先週、空き週となり、東レ戦に向けて準備してきたが、力を発揮することができなかった。 第1セットの入りが悪く、相手の思うような展開となってしまった。少しずつ我々も良いプレーができつつあったが、相手両エースを止めることができず、力負けとなった。 明日に向けて課題にそれぞれが向き合い、準備しなければならぬ。 本日も背中を押していただいたファンの皆様ありがとうございます。 明日は必ず勝ちます。引き続きご声援よろしくお願いします。</p>
	25	第2セット	16			
	25	第3セット	23			
		第4セット				
		第5セット				
要約レポート	<p>お互いに連携したい東レアローズと久光スプリングスの一戦は、ファイナルステージの開催地、このはアリーナで行われた。 第1セット、東レは関のサーブから石川、中田が連続得点を重ね、久光は一気に突き放す。中盤からクランのスパイクも決まり、攻守共に勢いに乗った東レがこのセットを先取した。 第2セット、久光は野本のスパイク、アキラデウオのブロックポイントで勢いを取り戻すが、東レもクランと石川の攻撃で徐々にリードを広げる。中盤、東レ・クランが連続サービスエースとスパイクで得点を重ね、そのままこのセットを連取した。 第3セット、久光は濱松を投入し、野本と石井の安定したサーブレシーブから攻撃するが、東レがクランと石川の安定した得点力で、終始一歩リードする試合展開を繰り返す。終盤、久光はアキラデウオと石井のスパイクで追い上げようとするが、東レ・クランが連続スパイクを決め、3-0で勝利した。</p>					

試合番号 : 354	試合会場 : ベイコム総合体育館 (尼崎市記念公園)	観客数 : 1,200				
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:52	試合時間 : 01:52				
主審 : 富田 博一	副審 : 本間 明					
JTマーヴェラス	通算 10勝 1敗 ポイント : 30	NECレッドロケッツ	通算 10勝 1敗 ポイント : 28			
<p>ホームにNECを迎え、自分達のバレーボールがどこまで通用するかチャレンジするゲームとなった。 相手からの速い攻撃に対応することが遅れ、後半は自分達のリズムを作ることができなかった。 明日と同じ相手とのゲームになります。しっかりと今日の修正ポイントを改善し、ホームゲームで応援して下さる方々の力を借りて全員バレーでハットワークしていきます。 応援ありがとうございます。</p>	1	25	第1セット	14	3	<p>本日も応援ありがとうございます。 先ず、本日の試合の勝利に向けて2週間準備してきたことをしっかりと発揮し、勝ち切る事ができて良かったです。 サーブレシーブが安定し、サイドアウトが上手く回ったことで、良いリズムで戦うことが出来ました。 苦しい状況も多くありましたが、繋ぎの部分で3本目をしっかりと打ち切らせることができた為、切り抜けることができました。 良かった点は継続し、課題は修正して明日の試合に向けて準備していきたいと思えます。 明日もアウェイの中でのゲームとなりますが、沢山の応援よろしくお願致します。</p>
	22	第2セット	25			
	13	第3セット	25			
	19	第4セット	25			
		第5セット				
要約レポート	<p>10戦全勝で首位を走るJTマーヴェラスが、本拠地尼崎に9勝1敗の2位で追いつけるNECレッドロケッツを迎えての一戦。 第1セット、NECは柳田やウィルハイトがアタックを決め得点を重ねるが、JTは田中、ドルーズの活躍でリードする。JTは18-14から代わって入った親井のサーブが冴え、7連続得点先取した。 第2セット、古賀の活躍で主導権を握ったNECに対し、JTは林、田中のアタックで猛追する。しかしNECは山田のブロックや柳田のアタックが要所で決まり、セットを取り返した。 第3セット、序盤7-4とリードしたJT。対するNECは野嶋の連続サービスエースなどで逆転し、その後も攻撃の手を緩めることなく得点を重ね、セットカウントを2-1とした。 中盤までシーソーゲームとなった第4セット、14-14からNECは交替した山内の活躍でリードすると、JTはタットダオ、柴田のサーブサービスエースなどで必死に追う。しかし、NECは追撃を許さず、最後は古賀のアタックを決め勝利し、JTと勝率でトップに並んだ。</p>					

試合番号 : 355	試合会場 : ベイコム総合体育館 (尼崎市記念公園)	観客数 : 695
開始時間 : 15:35	終了時間 : 16:53	試合時間 : 01:18
主審 : 内藤 聡美	副審 : 岡田 崇	
デンソーエアリービーズ 通算 8勝 3敗 ポイント: 23	25 第1セット 16 25 第2セット 13 25 第3セット 15 第4セット 第5セット	KUROBEアクアフェアリーズ 通算 0勝 11敗 ポイント: 0
監督コメント 先週に引き続いて2連勝することが出来ました。相手の方が準備期間が長い中で試合となりましたが、チームの強みであるサーブで試合の主導権を握ることが出来ました。後半は相手に押される場面もありましたが、ラリー中の連携から立て直すことが出来ました。優勝に向けて明日も全力で勝ちに行きます。明日も今日以上にコート上で躍動できるように準備をしていきます。本日はありがとうございました。	3	監督コメント 連敗が続き、非常に厳しい戦いとなっておりますが、しっかり課題を克服し、次の戦いに向け準備をしたいと思っております。今後とも互しくお願い致します。
要約レポート 第1セット、デンソーエアリービーズはセッター松井の巧みなトス回しでアコスタ、森谷、兵頭の攻撃を引き出し、リードを広げる。KUROBEアクアフェアリーズもコラム、ラッツの強烈なアタックで粘りを見せたが、デンソーはアコスタの高いブロックと工藤のバックアタックが決まり、セットを先取した。第2セット、序盤からKUROBEは細沼のアタックや、コラムがブロックを決める展開となるが、デンソーは横田、松井のサービスエースで徐々に引き離すと、セッター松井が的を絞らせない全員バレーで流れをつかみ、セットを連取した。第3セット、デンソーは攻撃的なサーブで相手のリズムを崩し、勢いが止まらない。さらに工藤、アコスタの攻撃で引き離す。対するKUROBEも金杉の独打や細沼、ラッツの堅実なブロックで攻撃を阻み流れをつかもうとするが、デンソーの松井が終始安定したトス回しで工藤、兵頭、アコスタにボールを集め、多彩な攻撃を引き出し、勝利を飾った。		

試合番号 : 356	試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 860
開始時間 : 14:00	終了時間 : 16:04	試合時間 : 02:04
主審 : 北村 友香	副審 : 弘中 秀治	
岡山シーガルズ 通算 2勝 9敗 ポイント: 8	26 第1セット 24 22 第2セット 25 20 第3セット 25 23 第4セット 25 第5セット	日立Astemoリヴァーレ 通算 5勝 6敗 ポイント: 15
監督コメント 第2、第4セットのようなセットをとりきるためにも、ラリーでのディフェンス、オフェンスの精度をレベルアップさせることが急務である。勝利するチャンスはあったが、今一歩、全体の貪欲さが足りなかった。気持ちを切り替え、明日に臨みたいと思います。本日はたくさん温かい応援、ありがとうございました。	1	監督コメント アウェイの中、本日も会場に足を運び応援してくださった方々、画面越しにご声援を送ってくださった方々ありがとうございました。試合が1週空いた期間でポジションごと課題を持ち、妥協せず1つ1つ徹底し練習に取り組みました。練習の成果も発揮し、勝利することができました。明日も大事な戦いになるので、相手に対応し、1つでもラリーを制して勝利できるよう精一杯頑張ります。明日もご声援よろしくお願いたします。
要約レポート ホームで連敗脱出を狙う岡山シーガルズと日立Astemoリヴァーレの一戦。第1セット、日立Astemoは渡邊や長内の得点でリードするが、岡山も小野のトスから多彩な攻撃で、互角の展開となる。中盤、日立Astemoは上坂の連続サービスエースでリードするが、岡山も佐藤や金田の得点で一進一退の攻防が続く。終盤、日立Astemoが空閑のサービスエースから一歩抜け出すが、岡山も高柳(有)の活躍などで反撃し、最後は岡山が佐藤の連続得点でセットを先取した。第2セット序盤、岡山が金田・長瀬・川島の得点でリードする。中盤、日立Astemoも上坂・長内・空閑の得点で反撃し、譲らない展開となる。終盤、日立Astemoは上坂・長内の得点で抜け出す。岡山も金田や佐藤の得点で反撃するが、日立Astemoがリードを守り切り、このセットを奪った。第3セット、日立Astemoは渡邊やタップのブロックなどでリードを奪う。岡山も佐藤の活躍で追い上げるが、日立Astemoはサーブで相手の守備を崩し、リードを広げる。勢いに乗った日立Astemoは中盤以降も得点を重ね、このセットも連取した。第4セット、岡山は長瀬の3連続ブロックでリードを奪う。対する日立Astemoも渡邊や長内のブロックなどで反撃し、互角の展開となる。中盤、両チーム粘り強いレシーブから好ラリーが続き得点を重ねる。終盤、岡山は長瀬のブロックなどで抜け出しにかかるが、日立Astemoも上坂のアタックなどで逆転しこのセットも奪い、3-1で勝利した。		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :	副審 :	
通算	- 勝 - 敗 ポイント: -	第1セット
監督コメント		第2セット
		第3セット
		第4セット
		第5セット
要約レポート		

試合番号 :	試合会場 :	観客数 :
開始時間 :	終了時間 :	試合時間 :
主審 :	副審 :	
通算	- 勝 - 敗 ポイント: -	第1セット
監督コメント		第2セット
		第3セット
		第4セット
		第5セット
要約レポート		